

明確な目的・目標をもっていますか？

先日、神町中学校第24代生徒会長藤田恭大くん（現在日大山形高校3年で、日大山形高校で生徒会長を努めた）が来校し、「3年生に伝えたいことがあります」と言って手紙を置いていった。「明確な目的や目標を持って高校に入学することが、高校生活を成功に導く」そうである。彼はこのことを、ぜひとも3年生に伝えてほしいと言い残し神中を後にした。

はじめまして、日大山形高等学校3年の藤田恭大です。

みなさんは、高校で何がしたいですか？ やりたいことは決まっていますか？ 高校では、自分のやりたいことが何でもできてしまいます。中学校よりも自由です。そのかわり、自分の行動の全てに責任がついてきます。自分の行動がそのまま結果につながるのです。つまり、自分の努力で自分の人生を変えることができるということです。中学校よりも多くの選択肢が目の前に現れます。選ぶのも自由、選ばないのも自由ですが、高校生活が終わる時、自分の選んだ道が（どこの会社に就職、どこどこの大学に進学など）はっきりと残ります。まさに実力主義の世界が広がってくるのです。

そんなことも知らず、僕はただ何となく中学校を卒業し高校に入学しました。そして、周りにいる人の意識の高さや能力の高さに驚きました。周りの人に負けないようにと努力をしてきたつもりでしたが、さらに差は開いてきたように感じています。能力や努力の量では負けていないと思いますが、勉強でも運動でも結果を残している人は、1つの点で僕とは大きく違っていました。それは、「高校生活における一貫した目標を、入学当初から持っていた」ということです。これは、僕が中学校時代に知っておくべきことでした。これから高校に進むみなさんには、「高校に行く目的は何か」「高校に行って何をしたいか」「どんな結果（成績）を残したいか」を今のうちからはっきりさせ、その目標と真摯（しんし）に向き合って高校に進んでほしいと思います。高校は、たくさんのチャンスや夢にあふれている場所です。漠然と過ごすにはもったいないと思います。今、受験勉強でしんどくてめっちゃくちゃ辛い人もいると思いますが、その努力は絶対に充実した高校生活につながっていくはずです。

最後に、久しぶりに神中の校舎に入ったのですが、とても驚きました。雰囲気がとても良いと感じました。僕がいた頃の神中生は、本気になることや、人と違うことにチャレンジすることに消極的な人が多かったような気がします。校舎を見ていると、生徒会に対する熱意が感じられ、学校の雰囲気も前向きになっているように思いました。素晴らしいですね。

僕もまだ受験が終わっていないので、みなさんに負けないように死にもの狂いで勉強します。3年生（受験生）のみなさんも頑張ってください。

